

理 容

受験者氏名

第35回理容師筆記試験問題

平成29年3月5日

この問題用紙は指示があるまで、開いてはいけません

(注 意 事 項)

1. 問題数と解答時間

この試験の問題数は50問で、解答時間は1時間40分です。

2. 解答方法

- (1) 各問題の(1)から(4)のなかから、正解と思われるもの1つを選び、次の例にならってマークシートに記入してください。なお、1問につき2つ以上マークすると無効となりますので、注意してください。

〔例〕 問題20 次のうち、県庁所在地ではない市はどれか。

- (1) 山形市
(2) 千葉市
(3) 川崎市
(4) 神戸市

(3)の川崎市は県庁所在地ではなく、正解は(3)となるのでマークシートの

問題20 のうち、 にマークして

問題20 としてください。

- (2) マークシートは、コンピュータで読み取りを行いますので、HBの鉛筆またはシャープペンシル以外は使用できません。
- (3) マークは、 の外にはみ出さないように濃くマークしてください。
- (4) マークを訂正する場合は、「消しゴム」で消し残しのないように完全に消してください。
- (5) マークシートを折り曲げたり、汚したりしないよう、注意してください。

3. 留意事項

- (1) 右上の受験者氏名欄に氏名を記入してください。
- (2) ①配布したマークシート、②机の上の座席票、③受験票の受験番号が同じか確認し、異なる場合は、監督員に申し出てください。
- (3) 受験票に印字してある住所に試験結果を送付します。
名前や住所に変更がある人は、座席票下段の「名前・住所」の欄に変更後の名前や住所を記入して、試験終了後に監督員に渡すか、後日郵送してください。
- (4) この問題用紙、配布したマークシート、座席票、受験票、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム及び腕時計以外はカバンなどにしまい、すべてイスの下に置いてください。
- (5) 試験開始後は、解答が早く終わっても途中退室できません。ただし、気分が悪くなったり、トイレが我慢できない場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。
- (6) 教科書や参考書を出していたり、他の受験者のマークシートや試験問題を見るなどの禁止行為を発見した場合は、受験を無効とします。
- (7) 試験問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- (8) 試験問題のページが抜けていたり、印刷が不鮮明な場合は、手を挙げて監督員に申し出てください。

問 題

関係法規・制度

問題 1 理容師免許に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 理容師が、本籍地を変更し都道府県名が変わった場合は、新しい本籍地の都道府県知事に理容師免許証の書換え交付を申請しなければならない。
- (2) 理容師が、氏名を変更した場合は、指定登録機関である公益財団法人理容師美容師試験研修センターに理容師名簿の訂正を申請しなければならない。
- (3) 理容師が、理容師免許証を失った場合は、住所地の都道府県知事に免許証の再交付を申請しなければならない。
- (4) 理容師が、住所を変更した場合は、指定登録機関である公益財団法人理容師美容師試験研修センターに理容師名簿の訂正を申請しなければならない。

問題 2 理容師法により業務停止処分の対象となるものは次のうちどれか。

- (1) 理容所の開設後、理容所の名称を変更したが、変更の届出をしなかった場合
- (2) 理容師が伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不相当と認められる場合
- (3) 理容所の開設者が、無資格者に理容の業の一部を行わせた場合
- (4) 理容師が、環境衛生監視員の行う立入検査を拒み、妨げ、又は忌避した場合

問題 3 理容所に関する次の事項のうち、開設者が理容師法に基づく変更の届出を行う必要があるものはどれか。

- (1) 理容所の定休日を火曜日から日曜日に変更した場合
- (2) 理容所の営業時間を変更した場合
- (3) 理容所に従事している理容師が退職した場合
- (4) 理容所の施術料金を変更した場合

問題 4 理容師法に基づき、地方公共団体の条例で定めることができる事項に該当しないものは次のうちどれか。

- (1) 理容師が理容所以外の場所において業を行うことができる場合
- (2) 理容師が理容の業を行うときの衛生上必要な措置
- (3) 理容所の開設者が管理理容師を置かなければならない基準
- (4) 理容所の開設者が理容所につき講じなければならぬ衛生上必要な措置

問題 5 「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律(生衛法)」の目的に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「生衛法は、理容業等の生活衛生関係営業について、 A の改善向上、経営の健全化、振興等を通じてその衛生水準の維持向上を図り、あわせて利用者又は B の利益の擁護に資するため、営業者の組織の自主的活動を促進するとともに、営業の振興の計画的推進等の方策を講じ、もって C の向上及び増進に資し、並びに国民生活の安定に寄与することを目的としている。」

- | | A | B | C |
|-----|------|-----|------|
| (1) | 衛生施設 | 消費者 | 公衆衛生 |
| (2) | 技術水準 | 営業者 | 経営水準 |
| (3) | 衛生施設 | 勤務者 | 生活水準 |
| (4) | 経営管理 | 営業者 | 公衆衛生 |

衛 生 管 理

【公衆衛生・環境衛生】

問題 6 2012年のわが国における死因の第1位と第2位の組合せは次のうちどれか。

- (1) 肺炎と悪性新生物(がん)
- (2) 悪性新生物(がん)と心疾患(心臓病)
- (3) 心疾患(心臓病)と脳血管疾患(脳卒中)
- (4) 脳血管疾患(脳卒中)と肺炎

問題 7 わが国における社会現象として、減少傾向にあるものは次のうちどれか。

- (1) 寝たきり・認知症性老人の割合
- (2) 生活習慣病患者
- (3) 平均世帯人員
- (4) 医療費

問題 8 飲酒に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) わが国の1人当たりのアルコール消費量は、昭和20年代から現在まで増加傾向にある。
- (2) 飲酒量の増加に伴って、アルコール精神病やアルコール依存症が増加する傾向にある。
- (3) 飲酒に起因する健康障害には、肝疾患、脳卒中、高血圧などがある。
- (4) 「健康日本21(第2次)」においては、未成年者及び妊婦の飲酒防止に関する対策を講じている。

問題 9 換気に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 換気は、室内の空気を新鮮な外気と入れ換え、室内空気を清浄に保つことを主な目的としている。
- (2) 狭い室内に多くの人がいると、呼吸による一酸化炭素によって、室内の空気が汚染されるので、適切な換気が必要である。
- (3) ガスや石油の燃焼による暖房は、二酸化炭素を排出するので、適切な換気が必要である。
- (4) 機械換気では、外気の取り入れ量の調節やフィルターの清掃を心がける必要がある。

問題 10 上下水道に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- (1) 上水道水としての適・不適 —— 水質基準による
- (2) 浄水操作の最終の過程 —— 塩素消毒の実施
- (3) 硬度が高い上水道水 —— 石けんの泡立ちが良い
- (4) 下水処理後の放流水 —— 法による水質規制の実施

【感染症】

問題 11 感染症法の三類感染症に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 病気にかかった場合の危険性が極めて高い。
- (2) 特定の職業への就業が制限される。
- (3) 医師は、診断後に届け出る義務はない。
- (4) 入院勧告がなされる。

問題 12 細菌に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 紫外線は、細菌の発育に有害である。
- (2) 細菌の芽胞は、熱や乾燥に対して抵抗力が強い。
- (3) 細菌の成分であるタンパク質は、加熱により凝固する。
- (4) 多くの細菌の発育に最適な pH は、酸性である。

問題 13 患者や病原体保有者によって汚染された器物やタオルなどに接触することにより
間接伝播する感染症は、次のうちどれか。

- (1) 日本脳炎
- (2) 狂犬病
- (3) デング熱
- (4) はくせん白癬

問題 14 結核に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 感染経路は、主に飛沫核感染である。
- (2) 肺以外の場所では病変を起こさない。
- (3) 2011年のわが国の新たに登録された患者数は、約2,000人である。
- (4) わが国の現在の死亡率のピークは、青年層である。

問題 15 血液を介して感染する感染症に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) B型肝炎では、このウイルスを保有している母親から子への垂直感染がある。
- (2) ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染の判定は、感染後、数日たてば抗体検査で可能となる。
- (3) 後天性免疫不全症候群(エイズ)は、各種の治療薬が開発され、現在では完治する感染症となっている。
- (4) 梅毒の病原体は、梅毒ウイルスである。

【衛生管理技術(消毒法)】

問題 16 消毒方法と適用上の注意に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 湿熱より乾熱の方が殺菌効果が高い。
- (2) 化学的消毒法における消毒では、消毒薬使用液(希釈液)の温度の上昇に伴い殺菌効果は高まる。
- (3) 理容所で使用する消毒薬使用液(希釈液)は、汚れの程度により毎月取り替える必要がある。
- (4) 蒸気消毒より煮沸消毒の方が長時間を要する。

問題 17 理学的消毒法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 紫外線は、真菌(カビ)や芽胞に対する殺菌効果がない。
- (2) 紫外線消毒は、物体の表面だけではなく、その深部や陰の部分も消毒できる。
- (3) 蒸し器による蒸気消毒では、器内の圧力は1気圧よりも高くなる。
- (4) 煮沸消毒は、血液が付着している器具の消毒に適用できる。

問題 18 理容所で行う化学的消毒法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 次亜塩素酸ナトリウムは、ウイルスに効果がある。
- (2) 血液が付着していない器具の消毒は、両性界面活性剤が0.1%以上の水溶液に10分間以上浸す。
- (3) 消毒用エタノールは、ウイルスや結核菌に効果がある。
- (4) 逆性石けんは、芽胞に効果がある。

問題 19 次の消毒方法のうち、理容所で、血液の付着の有無にかかわらず使用できるものはどれか。

- (1) 次亜塩素酸ナトリウムが0.01%以上である水溶液中に10分間以上浸す方法
- (2) 消毒用エタノール中に10分間以上浸す方法
- (3) 両性界面活性剤が0.1%以上である水溶液中に10分間以上浸す方法
- (4) 逆性石けんが0.1%以上である水溶液中に10分間以上浸す方法

問題 20 被消毒物と消毒方法に関する次の組合せのうち、適切でないものはどれか。

- (1) 木綿のタオル ————— 蒸気消毒
- (2) 合成樹脂製の毛払いブラシ ——— 薬液消毒
- (3) 籠甲べっこうくしの櫛 ————— 煮沸消毒
- (4) ステンレス鋼はさみの鋏 ————— 紫外線消毒

理 容 保 健

【人体の構造及び機能】

問題 21 次の部位のうち、左右一対であるものはどれか。

- (1) 人中
- (2) 上唇
- (3) 鼻唇溝
- (4) オトガイ唇溝

問題 22 交感神経が優位になったときに起こる現象は、次のうちどれか。

- (1) 心拍数が増加する。
- (2) 消化管の活動が高まる。
- (3) 気管支が収縮する。
- (4) 瞳孔が縮小する。

問題 23 感覚と感覚器に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) 視覚 ————— 網膜
- (2) 聴覚 ————— 半規管
- (3) 平衡感覚 ——— 鼓膜
- (4) 味覚 ————— 前庭

問題 24 循環器系の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) マッサージは、静脈血やリンパの還流を促進する。
- (2) 長時間立位作業を行うと、下半身に浮腫や静脈^{りゅう}瘤を起こすことがある。
- (3) 冷水浴中は、皮膚の血液やリンパの循環が盛んになる。
- (4) シャンプークロスを締めすぎると、血液やリンパの流れを妨げる。

問題 25 成人の生理機能の基準値に該当しないものは次のうちどれか。

- (1) 呼吸数 —— 約 17 回/分
- (2) 脈拍数 —— 約 65 回/分
- (3) 最高血圧 —— 160~180 mmHg
- (4) 最低血圧 —— 65~80 mmHg

【皮膚科学】

問題 26 皮膚の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 表皮の角化細胞は、ケラチンというタンパク質をつくる細胞系列である。
- (2) 表皮の色素細胞は、皮膚の色素であるメラニンをつくる細胞である。
- (3) 真皮には、エラスチンからできた^{こうげん}膠原線維とコラーゲンからなる弾性線維が混じって走っている。
- (4) 皮下組織の脂肪は、脂肪細胞がつくり、その細胞内に蓄えられる。

問題 27 皮膚付属器官に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 健康な成人の頭毛では、成長期(生長期)が短く、休止期が長いのが特徴である。
- (2) 毛は、中心から外に向かって毛髄質、毛小皮、毛皮質の3層からなっている。
- (3) 脂腺の数は、頭毛の生えている部位や額、^{みげん}眉間などに多い。
- (4) 毛は、皮膚表面に出ている部分を毛根、皮膚の内部にある部分を毛幹という。

問題 28 皮膚と皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 皮膚では、日光中の紫外線の照射によってビタミンDがつくられる。
- (2) 頭毛は、頭の皮膚に対する有害な機械的刺激を防いでいる。
- (3) 皮膚の表面には、汗と皮脂が混じり合った弱酸性を示す脂肪膜(皮脂膜)がある。
- (4) 皮膚で体温調節を積極的に行っているのはランゲルハンス細胞である。

問題 29 皮膚と皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 成人は、加齢とともに皮膚の分泌作用や新陳代謝が低下する。
- (2) 高齢期になると脂腺の働きが盛んになり、皮脂の分泌が増加する。
- (3) 油性のフケ症の人は、よくシャンプーして汚れやフケを落とすことが大切である。
- (4) 脂腺から分泌される皮脂は、毛の水分が失われることを防ぎ、光沢としなやかさを保っている。

問題 30 皮膚疾患に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 接触皮膚炎(カブレ)では、原因となった化学物質や薬物などが、再び皮膚に触れないようにすることが重要である。
- (2) 頭部白癬(シラクモ)は、真菌(カビ)による感染症である。
- (3) 尋常性痤瘡(ニキビ)は、性ホルモンの中で男性ホルモン(アンドロゲン)がその発生の重要な原因である。
- (4) 伝染性膿痂疹(トビヒ)は、ウイルスによる感染症で、高齢者がかかりやすい。

理容の物理・化学

問題 31 毛髪を切断する時に生じる力について、次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「^{はさみ}鋏で毛髪を切断するとき、図1のように毛髪の切断面に並行で反対向きの2つの外力が加えられ A の変形が起こる。この外力に抵抗して切断面に並行に反対向きの B が生じる。次に図2のように毛髪の内部に侵入した刃は C の原理によって毛髪を押し開き、切り進む。」

図1

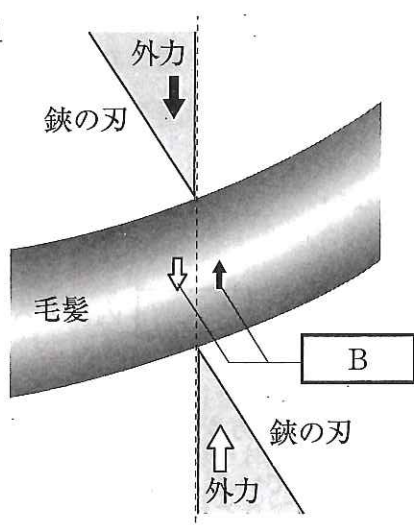
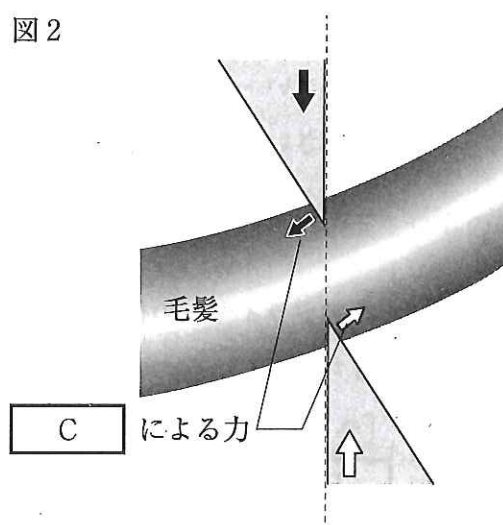


図2



- | A | B | C |
|---------|-------------|-----|
| (1) ねじれ | せん断 剪断応力 | たわみ |
| (2) ずれ | 剪断応力 | くさび |
| (3) ねじれ | 圧縮応力 | くさび |
| (4) ずれ | 圧縮応力 | たわみ |

問題 32 水の加熱に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「アルミニウムのやかんに入れた水を加熱すると、やかんはすぐ熱くなるが、水はなかなか温まらない。これは水の比熱がアルミニウムより A ためである。加熱を続けると、水面からの蒸発が盛んになる。さらに加熱すると、やがて内部からも水蒸気が発生し、気泡となって水中から出ていく現象を B という。この現象が続いている間も加熱を続けたとき、温度は C 。」

A B C

- (1) 大きい —— 沸騰 —— 変わらない
- (2) 大きい —— 融解 —— 上がる
- (3) 小さい —— 沸騰 —— 上がる
- (4) 小さい —— 融解 —— 変わらない

問題 33 ヘアドライヤーの仕組みについて、次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「ヘアドライヤーは、発熱体と A の両方が働いて熱風を送る構造で、 B の熱作用と C 作用を利用している。」

A B C

- (1) モーター —— 磁石 —— 摩擦
- (2) モーター —— 電流 —— 磁気
- (3) クランク —— 電流 —— 摩擦
- (4) クランク —— 磁石 —— 磁気

問題 34 有機化合物に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) エタノールは、化粧品への配合が禁止されている。
- (2) 油脂は、アルコールの一種である。
- (3) 高分子化合物のポリビニルピロリドンは、アミノ酸からできている。
- (4) タール色素のうち有機顔料は水に溶けにくい。

問題 35 界面活性剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 界面活性剤は、臨界ミセル濃度(cmc)より低い濃度の方が洗浄力が高い。
- (2) 界面活性剤が水に溶けない物質を透明に溶解させるはたらきを乳化という。
- (3) 石けんは、陰イオン界面活性剤である。
- (4) 陰イオン界面活性剤のイオン化した部分は、親油性が高い。

問題 36 パーマ剤(パーマメント・ウェーブ用剤)に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) パーマ剤に使用されているシステインは、酸化剤である。
- (2) パーマ剤に使用されている臭素酸ナトリウムは、還元剤である。
- (3) パーマ剤に使用されているモノエタノールアミンは、アルカリ剤である。
- (4) パーマ剤に使用されているチオグリコール酸は、界面活性剤である。

問題 37 酸化染毛剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 酸化染毛剤は、シャンプーのたびに染料が流出する。
- (2) 酸化染毛剤には、水に可溶性の法定色素の酸性染料が有効成分として用いられる。
- (3) 酸化染毛剤は、法律により化粧品に分類されている。
- (4) 酸化染毛剤の使用に当たっては、毎回必ずパッチテストを行う。

問題 38 ヘアリンス剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) ヘアリンス剤に用いられる第四級アンモニウム塩には、帯電防止効果がある。
- (2) ヘアリンス剤に用いられる第四級アンモニウム塩は、陰イオン界面活性剤である。
- (3) 酸性リンス剤は、酸性の薬剤の使用後に用いられる。
- (4) ジンクピリチオンは、清涼感を与えるために配合される特殊成分である。

問題 39 ヘアスタイリング剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) エアゾールタイプのヘアスタイリング剤に噴射剤として配合されるのは、フロンガスである。
- (2) ヘアスタイリング剤に配合されるアクリル樹脂アルカノールアミン液は、防腐・殺菌剤である。
- (3) ヘアスタイリング剤のセット力の違いは、界面活性剤の配合量による。
- (4) ヘアクリームは、油性原料と水を乳化させたエマルジョン型のヘアスタイリング剤である。

問題 40 紫外線とサンケア製品に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) UVA は UVB より波長が短い。
- (2) UVB はメラニンを徐々に増加させて肌の色を黒化する。
- (3) サンスクリーン製品は、UVB を吸収する紫外線吸収剤のみを配合し、UVA は透過する。
- (4) PA の表示は、+ が多いほど UVA の防御効果が高い。

理 容 理 論

問題 41 シザーズに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 触点の形と幅は、動刃と静刃では異なる。
- (2) 柳刃の刃線形態は半径 700mm の外曲状である。
- (3) ひぞこは、^{きょうはい}鋏背のほうへ抜けているものが良い。
- (4) 鋏尖と交点の 2 点を結ぶ線を中心線という。

問題 42 クリッパーの形態と機能に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「 A は、毛髪を同じ長さにそろえるコームのはたらきをし、毛髪の通りをよくするために B がある。 C は左右に動いて、毛髪を刈るはたらきをする。」

- | | | | | | |
|-----|-----|----|-----|----|----|
| | A | | B | | C |
| (1) | 裏みぞ | —— | 下刃 | —— | 上刃 |
| (2) | 裏みぞ | —— | 上刃 | —— | 下刃 |
| (3) | 下刃 | —— | 裏みぞ | —— | 上刃 |
| (4) | 上刃 | —— | 裏みぞ | —— | 下刃 |

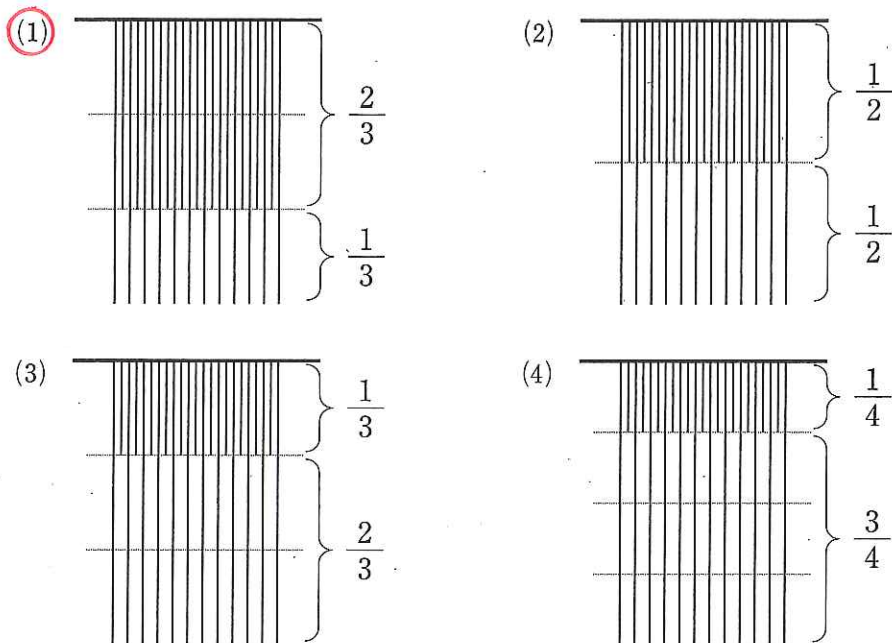
問題 43 ヘアスタイルに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 顔に対してヘアスタイルが大きいと顔は小さく見え、ヘアスタイルが小さいと顔は大きく見える。
- (2) 頭の形のゆがみは、ヘアスタイルでカバーする。
- (3) 髪は技術によって曲げたり、ウェーブをつけるなどして質感を変えることができる。
- (4) ヘアスタイルは、顔と頭に対してデザインするもので、体の条件を考える必要はない。

問題 44 スタンダードヘアのカット技法に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 両手直鋏じかばさみには対面直鋏、透かし直鋏、叩き直鋏たたなどの技法がある。
- (2) 押し刈は、長髪部の面をそろえるために用いられる技法である。
- (3) 固定刈は、ロングやミディアムヘアの天頂部で用いられる。
- (4) まわし刈には大回し、中回し、小回し、少回しの4技法がある。

問題 45 下図は、テーパークット後の状態を表したものである。次のうち、エンドテーパーに該当するものはどれか。



問題 46 ワインディング技術におけるストランドの角度とボリュームに関する次の文章の

内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「ボリュームを大きく出す場合は A 、反対に抑える場合は B 、その中間の場合は C を配置するとボリューム表現ができる。」

A B C

- (1) ロングステム —— ハーフステム —— ノンステム
- (2) ノンステム —— ロングステム —— ハーフステム
- (3) ハーフステム —— ノンステム —— ロングステム
- (4) ロングステム —— ノンステム —— ハーフステム

問題 47 シェービングにおける、技術者の位置と姿勢に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 技術者の位置は、施術部位に対して上肢が円滑なはたらきを行える位置がよい。
- (2) 技術者の重心は、刃物を持つ右手の運行をスムーズに行うため右足に置く。
- (3) 技術者の上体が施術部位に正対する位置に立ち、体の中心で技術ができるように下肢を構える。
- (4) レザーの運行方向や対皮角度の調整は、技術者の手先だけで行うとよい。

問題 48 替刃式レザーによるシェービングに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 皮膚表面の角質を削りやすいので、同じところを繰り返し剃らない。
- (2) 刃に弾力があり、皮膚表面の凹凸に対応しやすい。
- (3) 対皮角度を小さくし、ねかせ気味にシェービングするとよい。
- (4) 添え手で皮膚を強く張らず、弾力を持たせるようにして使用する。

問題 49 シェービング後のスチームタオルによる拭き取りに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 使用するスチームタオルの温度は40～45℃が適温である。
- (2) てん包法では、側頸部と耳介部を覆うようにする。
- (3) 密着法で眼部を圧迫するときは手掌で強めに圧迫する。
- (4) 清拭法では、シェービングソープを皮膚に残すようにする。

問題 50 シャンプーイングの注意点に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 泡立ちが悪い時は、シャンプー剤をつけ足し十分泡を立てる。
- (2) 薬液処理の前には、毛髪の汚れのみ落とすようにソフトに洗う。
- (3) シャンプー剤は、手のひらにとってよくのばしてから毛髪全体につける。
- (4) 1回目のシャンプーイングはクレンジングを目的とし、2回目はマッサージを目的として行う。